

森の生き物探し

コース内の生き物パネルを探し出し、生き物痕跡（フィールドサイン）と照らし合わせて、何の生き物の痕跡か考えます。グループの団結力や、自然への興味、観察力を高めるのに最適です。パネル・痕跡は全て名栗にいる生き物のものです。



対象	実施時期	定員	所要時間
小学4年生以上	通年	5～150人	1時間半
可能な活動場所			
森の生き物探しコース			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
筆記用具・時計・水筒・帽子・解答用紙（HPより印刷可）		マップ・解答・答え合わせセット・バインダー	

ねらい

- 身近な自然（特に生き物）に親しむことの楽しさを知る。
- 仲間と協力し活動する大切さを知る。
- 野外を歩き回り、地図を見ながら目標物を探す楽しさを味わう。

<ルール>

- 制限時間は1時間半～2時間程度です。
- ポイントは10か所です。
- メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- マップに書かれている^①マークの周辺で、生き物の名前とイラストが書かれたパネルを探します。
- 見つけたら解答用紙に書いてあるQ.1～Q.10の「生き物の痕跡」と照らし合わせます。
- Q.1～Q.10に当てはまるものが見つかったら、解答用紙にアルファベットと生き物の名前を書きます。
- 書かれている痕跡は全て過去に名栗げんきプラザで見つけたものです。痕跡がないかよく周りを観察しながら歩きましょう。**
- 制限時間内に班の全員がそろってゴールします。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1グループ 6人程度）

- ① グループに1つずつ時計、筆記用具、バインダーを持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。（緊急時の分担など）

実施

- ・マップ、解答用紙を各班に配布します。
- ・どのポイントからはじめてもいいです。
- ・地図を見て、どうしたら効率よく回れるか考えましょう。

答え合わせ

- ・問題の答えについて、パネルと見本を元に解説をし、答え合わせをします。

まとめ

- ・振り返りを行います。
班で協力できたかどうか、感想発表、学んだ事など。

片づけ

- ・当所からの貸し出し備品を返却します。

留意点

- ① グループでまとまって行動しましょう。
- ② 下りの急坂では走らないようにしましょう。
- ③ 自然保護のため、木の枝を折ったり、葉や実を取ったりしないようにしましょう。
- ④ 生き物や痕跡を実際に見つけた場合は、衛生面を考え、触らないようにしましょう。
また、他のグループも観察できるよう移動したりせずそのまま置いておきましょう。
- ⑤ 危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ⑥ 活動範囲を確認しましょう（「これより先オリエンテーリングのポストはありません」看板より先に行かない。道路に出ない）。
- ⑦ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑧ 危険な動植物（ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲなど）に注意しましょう。
- ⑨ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう（指導者の配置を説明しておく）。
- ⑩ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
- ⑪ 看板が倒れていたり、破損していた場合は、事務室に連絡してください。